

第3回 宜野座村長杯
漢那ダムサイクルロードレース大会

<テクニカルガイド>

Ver.2025-0510



主 催 沖縄県自転車競技連盟

後 援 宜野座村、沖縄タイムス社

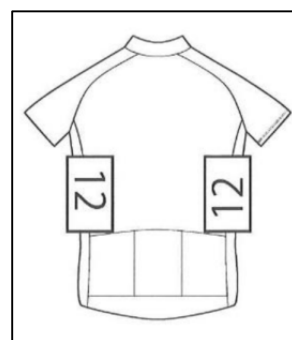
1. 日時とタイムスケジュール 2025(令和7)年5月18日(日)

※本大会(ロードレース①)は縄県高校総体(県高体連主催、ロードレース②)との同時開催・共同運営で行います。

7:15	役員集合目安(コース準備は6:30 集合)
7:45 ~ 7:55	役員・監督(高体連引率者)ミーティング
8:00 ~ 8:20	選手受付・ヘルメットチェック・チップ配布
8:10 ~ 8:30	立哨員配置、無線確認
8:30 ~ 8:45	公式練習
8:50 ~ 9:00	(連盟) 整列、スタート前ライダーズミーティング
9:00 ~ 10:10	ロードレース①(連盟) 40.5km(2.7km×15 周)(24 名)
10:10 ~ 10:20	役員休憩・コース準備・確認
10:20 ~ 10:30	(高体連) 整列、スタート前ライダーズミーティング
10:30 ~ 12:30	ロードレース②(高体連) 59.4km(2.7km×22 周)(44 名) 1 分後発走 女子 29.7km(2.7km×11 周) 2名 ※高校生レース中に連盟の表彰式を行う。
レース終了後	高体連表彰式(ロード、トラック1 日目) 片付け、役員・監督(高体連引率者)ミーティング

2. 受付及びゼッケンと計測チップ配布について

- ① 受付時間に遅れた者は参加できません。
- ② 招集アナウンスに従い、遅延が起きないように大会運営に協力してください。
- ③ (公財)日本自転車競技連盟(JCF)公認ヘルメットを装着してください。受付時にヘルメットチェックを実施します。非公認ヘルメットや、ひび・破損の有るヘルメットでは出走を認めません。
- ④ DNS(出走辞退)の場合は、大会前日までなら E メール、電話等で連盟事務局へ申告をしてください。大会当日では、電話もしくは大会へ来られる方を介しての伝言等で DNS 申告をお願いします。
- ⑤ 計測チップは、バイクのフロントフォーク中心に取り付けること。
- ⑥ ゼッケンは右図を参考に数字の向きに注意し、取り付けること。
- ⑦ 計測用チップとゼッケン(2枚一組+安全ピン)はレース終了後すみやかに受付へ返却してください。計測チップの返却忘れ、紛失の場合は11,000 円を請求します。ゼッケン裏側の粘着テープ跡などが完全に除去されていない場合は、ゼッケン再作成手数料1,000 円を返却時に支払っていただきます。



3. 表 彰

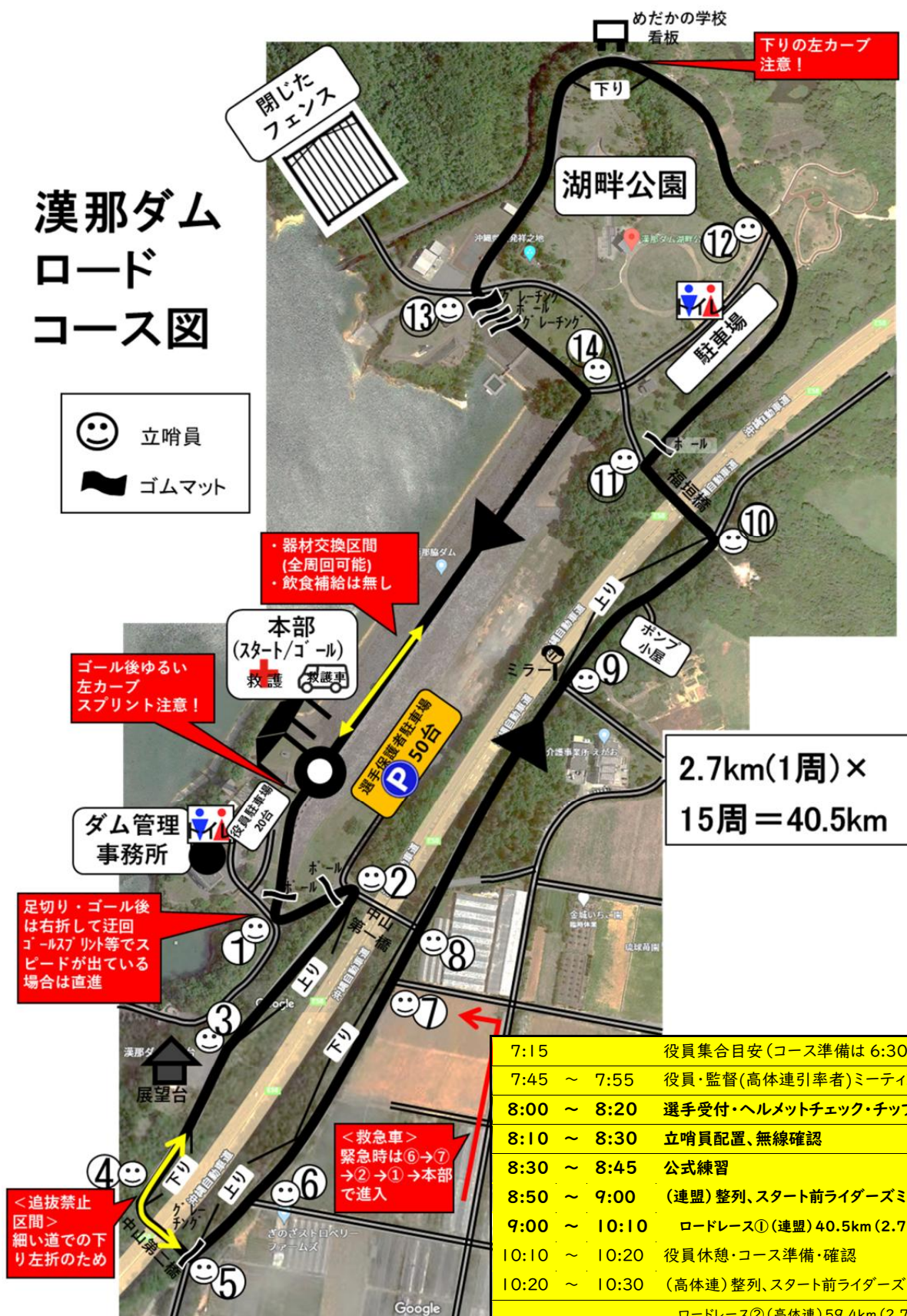
総合(年代に関係ない)1 位~3 位選手に賞状を授与します。

総合以外に下表のとおり、年代別1 位に賞状を授与します(総合1~3位は年代別表彰対象から除く)

総 合	1 位	2 位	3 位
10 代	1 位	50 代	1 位
20 代	1 位	60 代以上	1 位
30 代	1 位	女子	1 位
40 代	1 位		

4. 会 場 漢那ダム湖畔公園特設コース(1 周 2.7 km)

漢那ダム ロード コース図



7:15	役員集合目安(コース準備は 6:30 集合)
7:45 ~ 7:55	役員・監督(高体連引率者)ミーティング
8:00 ~ 8:20	選手受付・ヘルメットチェック・チップ配布
8:10 ~ 8:30	立哨員配置、無線確認
8:30 ~ 8:45	公式練習
8:50 ~ 9:00	(連盟) 整列、スタート前ライダーズミーティング
9:00 ~ 10:10	ロードレース①(連盟) 40.5km (2.7km×15 周) (24 名)
10:10 ~ 10:20	役員休憩・コース準備・確認
10:20 ~ 10:30	(高体連) 整列、スタート前ライダーズミーティング
	ロードレース②(高体連) 59.4km (2.7km×22 周) (44 名)
10:30 ~ 12:30	1 分後発走 女子 29.7km(2.7km×11 周) 2名 ※高校生レース中に連盟の表彰式を行う。
レース終了後	高体連表彰式(ロード、トラック1 日目) 片付け、役員・監督(高体連引率者)ミーティング

5. 競技規則や大会特別規則について

- ①最新の（公財）日本自転車競技連盟規則及び大会特別規則により行います。
- ②競技中の飲食物補給はできません。競技中のボトルや補給食のごみ等の投げ捨ても禁止します。違反した選手は失格とします。
- ③競技中の機材交換はゴール前ストレート（図の黄色矢印区間）でのみ認めます（機材のトラブルや故障）。
- ④パレードスタートを行います。
- ⑤アームカバー・レッグカバー類は、身体の形を変えるものでない限り使用できます。コンプレッション（着圧）タイプは禁止です。
- ⑥斜行、押圧、威嚇等の危険行為者に対しては厳しく対処します。
- ⑦競技中も含めて、安全上の理由によりコースレイアウトや周回数を変更することがあります。
- ⑧落車等の重大事故が起きて救急車要請をした場合は、状況に応じて救急車進入のためレースを中断します。
- ⑨足切りについて
 - ・基本的に足切りを行いませんが、事故防止のために追い越し及び追い越される際十分に注意してください。
 - ・周回遅れ選手のドラフティングを禁止します
 - ・周回遅れが発生した場合、先頭（総合1位）がフィニッシュした時点での周回を全選手の最終周回として、各自フィニッシュラインを通過して競技終了とします。
- ⑩その他事項については、審判長の判断により決定します。

6. 使用する機材について

- ①安全に整備された自転車で参加してください。
- ②ペダル、チェーンがある自転車を使用してください。
- ③ブルホンバー、DH バー、エンドバー等のエアロハンドルは使用禁止です。
- ④バッグ・ポンプ・ライト等の落下する可能性のある物は装着禁止です。
- ⑤ドリンクボトルは必ずボトルゲージに装着してください（ペットボトルは禁止です）。
- ⑥e-bike（電動アシスト機構付きの自転車）は使用禁止です。
- ⑦オンボードカメラ搭載は出走前に必ず申し出を行い、審判部の許可を得てください。競技終了後にカメラの無断搭載が発覚した場合は失格となり、さらに今後の連盟主催大会への参加を禁止とします。カメラは自転車本体へ確実に固定されたもののみとして、身体およびヘルメットへの搭載は禁止とします。大会終了後に当連盟が映像データの提出を求めた場合はこれに応じていただきます。映像データの公開により係争事案等に発展した場合は、当連盟はその責任を負わないものとします。

7. その他の注意点

- ①指定場所以外での競技中のコース横断は絶対にしないでください。事故防止のため、審判員・立哨員の指示に必ず従ってください。
- ②ゴミなどは全て持ち帰り、トイレの使用も含めて会場施設の美化に努めてください。借用している大会会場のすべての施設・植栽等を傷付けたり壊してはなりません。
- ③参加料の受領後の返金は、いかなる場合もできません。申し込み時に種目・資格別の参加料をよく確認してください。参加料の過払い、不足の場合は、大会当日の受付時に処理をおこないます
- ④ロードレース会場コースは、大会当日の指定時間以外の練習使用を一切禁止します
（禁則を破り、近隣施設、住民への迷惑行為や事故などが起きた場合は、今後の大会開催ができなくなり、自転車競技への理解獲得の大きな障害となることを自覚してください）

⑤救護について

本部に救護班（医師）を設置するが、応急処置の他は参加者の責任とする。また、各自において熱中症の予防に努め、体調不良の際は本部救護班へ報告して指示に従うこと。

⑥保険について

万一事故の場合、加入している保険範囲（死亡 126 万円、入院 3,000 円／日、通院 2,000 円／日）以外の補償はしない。保険の適応範囲は「出発から帰宅までの大会に係る行為（熱中症や食中毒も含む。役員にも適応される）」とする。保険を使用する場合は事務局まで連絡すること。

⑦個人情報について

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法令等を順守し、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス及び大会運営向上を目的として、参加者の個人情報及び肖像を利用するほか、大会に関する放送、情報メディア（動画配信、SNS 等）、WEB サイト、写真、印刷物等において利用する場合があります。